

# 巡って学ぼう！ 湊川の歴史

私たちの街にひそむ歴史を物語る  
さまざまな「あかし」を散策しながら、  
川の発展とともに成り立った街や  
人々の生活について関心を深めてみ  
よう！



## 散策マップについて

このマップは防災学習ゾーン「湊川物語」の  
モデル散策マップです。裏面で各散策ポイン  
トに関する情報を紹介しています。

より詳しい情報を掲載した冊子や  
他の散策マップ、散策しながら学  
習できるサブノートなどの入手先

は、六甲砂防事務所HPをご覧ください。



## 謎に包まれた古湊川

新湊川は、天王谷川と石井川が合流する雪御所公園付近から下流  
で、過去に2度、その流れる場所を大きく変えています。もともと  
の自然な流れを「古湊川」、1度目に変わった後を「旧湊川」そし  
て2度目に変わった後、現在までを「新湊川」と呼んでいます。  
古湊川は、ほぼ上流の流れに沿った自然な形で南に下り、JR兵  
庫駅の東側を通過して、海に出ているのではないかと考えられていま  
す。また、旧湊川は、雪御所公園付近より東よりに流れを変えたあ  
と、現在の新聞地筋を下っていました。



## マップの見方

- 【見学ポイント】
- 「不思議」に触れる見学ポイント
  - 「素晴らしさ」を知る見学ポイント
  - 「安全」を考える見学ポイント
  - 上記3つの内2つ以上共通する見学ポイント

- 【移手段】
- 徒歩 (分: 矢印間の移動時間の目安)

- 【その他】
- 駅
  - 学校
  - 鉄道
  - 区役所
  - トイレ

## 散策ポイント

- スタート
- ★ 神戸高速鉄道高速神戸駅
  - 1 湊川神社
  - 2 新聞地筋 (旧湊川)
  - 3 湊川公園
  - 4 古湊川
  - 5 雪御所公園 (阪神大水害の慰霊塔)
  - 6 湊川隧道
  - 7 会下山公園
  - 8 長田神社
  - ★ 神戸高速鉄道長田駅
- ゴール

湊川隧道は  
日本で初めての  
川の水を流すトンネル  
なんだよ！

【問い合わせ先】  
国土交通省 六甲砂防事務所  
住所: 〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
電話: 078-851-0535  
ホームページ: <http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>



# めぐ まな みなとがわ れきし 巡って学ぼう！湊川の歴史 (ポイントの紹介)

実際に見学した箇所の「印」にチェックをしよう！  
印横の数字は「冊子」の関連ページです。

## 湊川神社

41,48P

湊川神社は、「楠公さん」の名前で親しまれています。「楠公さん」とは、「湊川の戦い」で後醍醐天皇の味方をした楠木正成のことで、この神社にお墓があります。

また、神社では毎年5月下旬に楠木正成にちなんだ「楠公祭」が開かれています。



水戸黄門は、楠木正成のファンだったんだよ！

## 古湊川

19,20P

湊川公園のすぐ西側に「下沢」と呼ばれる地区があります。こうした水の流れに関係する地名の他にも、湿地を思わせる「柳原」や、海岸に近いところの「三川口」など、古湊川が流れていたと思わせる地名が残っています。



古湊川を思わせる地名が残っているんだよ！

## 雪御所公園(阪神大水害の慰霊塔)

37,58P

この公園付近は、平清盛が「雪見御所」という別荘を建てた場所といわれています。新湊川は、この付近より下流で、過去に流れを大きく変えています。昭和13年(1938年)の阪神大水害のときには、地区一帯で大きな被害があり、公園内に「慰霊塔」が建てられています。



半年間だけ神戸に都があったんだよ！

## 長田神社

48P

長田神社は、古い歴史をもつ神社です。正月初詣のにぎわいとともに有名なのが、室町時代から続く節分の追儺式です。七匹の鬼たちが神に代わって松明を振りかざし、災難を祓う厄除けの神事で、兵庫県の重要無形文化財に指定されています。



長田神社には、神々のお使いの鬼がいたんだよ！

## 新開地筋(旧湊川)

19,21,22,58P

天井川である旧湊川は、洪水の危険性が高く、また、交通や街の発展の妨げになっていました。そのため、明治34年(1901年)に現在の新湊川に付け替えられました。その後、旧湊川が流れていた場所は、湊川新開地と呼ばれ、劇場や映画館などが造られました。



旧湊川が流れていた場所は、その後、どうなったのかな？

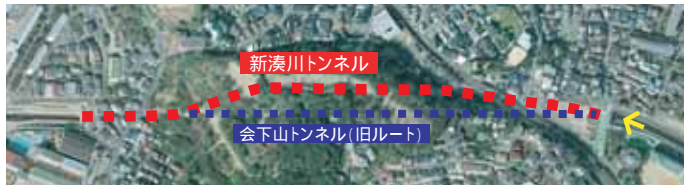
## 湊川隧道

23,46,50,63P

旧湊川の付け替えは、会下山の下にトンネルを通し、荻藻川と合流させる方法で実現しました。このトンネルを湊川隧道と呼びます。20世紀初めのトンネルとしては世界最大級のもので、明治34年(1901年)に完成しました。



湊川隧道は、阪神・淡路大震災によって大きな被害を受け、補強などの工事が行われました。その後、湊川隧道の横に新たに新湊川トンネルが完成し、湊川隧道は水路トンネルとしての役割を終えました。今は当時のまま保存され、地域の人々の活動の場として活用されています。

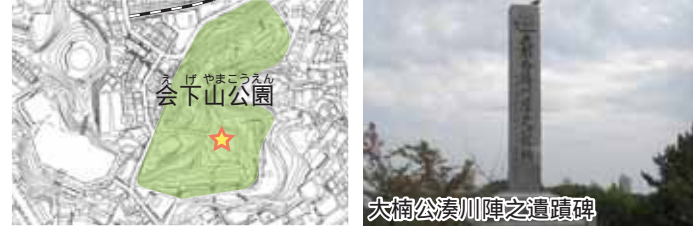


湊川隧道は、阪神・淡路大震災がきっかけで生まれ変わったんだよ！

## 会下山公園

16,41P

街なかの小高い丘にあるこの公園は、桜の名所として有名で、人々の憩いの場となっています。この小高い丘は「湊川の戦い」の際、楠木正成がここに本部を置き、わずかに数百名の軍で、数万の足利尊氏の軍を迎え撃ったとされています。公園の頂上付近には楠木正成の「大楠公湊川陣之遺蹟碑」が建てられています。



会下山公園の北側には、小さな盆地があります。この盆地は、会下山の下を走る会下山断層と北側に平行して走る長田断層の右ずれ運動によるものです。この2つの断層の右ずれ運動の際、会下山が盛り上がり、断層間がくぼんで小さな盆地となりました。



## 湊川周辺の近代土木遺産

近代土木遺産とは、幕末から第二次世界大戦終結時までに建設され、技術やデザインなどがすぐれ、次世代に残す価値を持つ土木施設のことです。

